

日本看護研究学会中国・四国地方会 ニュース・レター No. 9

平成 13 年 9 月 日発行

新世話人代表選挙結果報告

現世話人代表の任期が平成 13 年 3 月 31 日をもって満了するに伴い、地方会会則第 4 条第 4 項および第 6 項にもとづき投票を実施し、野村美千江氏、乗松貞子氏の両選挙管理委員において 6 月 20 日開票した結果、新世話人代表には深井喜代子氏（岡山大学医学部保健学科）が選出されました。投票率 46.6%（選挙人 595 名，有効票 276）

会告でお知らせしたとおり、地方会会則第 4 条第 3 項には「世話人代表は中国四国地区選出役員の中から選出する」との規定があり、現代表の安酸は本学会の役員改正により中国四国地区役員を平成 12 年度で満了していることから、本来ならば、新世話人代表の任期は平成 14 年 4 月 1 日からであります。就任を早めて平成 13 年 7 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日までとし、平成 13 年度 7 月～平成 14 年 3 月 31 日までは安酸、深井両名による二人代表制で地方会を運営して参ります。（現世話人代表 安酸史子）

新世話人代表を仰せつかって

岡山大学医学部保健学科 深井喜代子

選挙結果の通知を受けましたときは、正直申しまして学会理事を任命されたときよりも緊張しました。何しろ、中国四国・近畿北陸地方会の皆様には自分を育てて戴いたという気持ちが大で、その代表を勤めるなどとても似つかわしくない存在と思っているからです。幸い、近畿北陸代表には地方会の発起人のお一人でもあり、初代事務局を担当くださった玄田先生が就任され、非常に心強い思いを致しております。マンモス化して目標の全貌が見えにくくなる学会にあって、地方会は看護学の発展に個人の理想と意志が反映され凝集される場だと、これまでの私どもの参加を通して感じてきました。

今後は、安酸、川口両代表が地方会に託された夢多い抱負を引き継がせていただくとともに、個人的には長い間代表としてきめ細やかなご指導を賜りました野島良子先生、近田敬子先生のお教えを大切にしながら、この地方会が地方会に相応しい理想的な形と地位を築いていく歯車の一つになりたいと存じます。そのためには世話人会の皆様はもちろん、お一人お一人の会員の皆様の地方会に対する建設的なご意志が不可欠です。どうか、ご協力のほど、そして、何分役不足な代表でございますので、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



今後の平成13年度事業計画

- ・第11回NEW看護学セミナー開催 *案内を同封しています
- ・第15回地方会学術集会ならびに総会開催

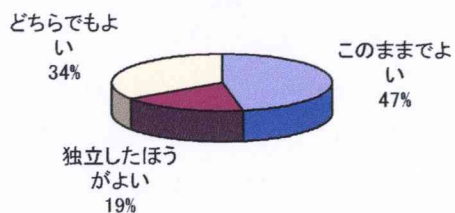
日時：平成14年3月3日（日） 場所：香川医科大学医学部看護学科

テーマ：看護における倫理上の課題 ―患者の人権をいかに守るか―

地方会活動に対するアンケート結果

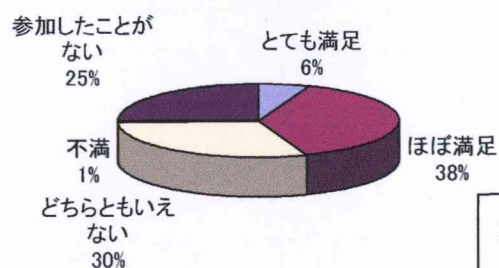
回収率 25.6% (有効回答 145)

近畿北陸地方会との合同活動



希望テーマ	件数
研究法	9
教育	5
管理	4
倫理	4
地域看護	3
在宅看護・介護	3
家族看護	1
情報と看護	1
看護過誤	1
代替療法	1
看護生理学	1
カオス複雑系	1

地方会への満足度



地方会活動への意見・要望

- ・ 地域性・地方の特色がだせる内容やテーマを。
 - ・ 共同研究の募集をしては？
 - ・ 教材研究など連携、情報交換を。
 - ・ 臨地の方たちの参加しやすい活動に。
- ご意見・ご協力ありがとうございました。

地方会会員動向

595名

2001.6 現在

日本看護研究学会中国四国地方会発行

<事務局> 愛媛県立医療技術短期大学

TEL 089-958-2111(代)